

JPCOARスキーマ項目一覧 ver.1.0.1

オープンアクセスリポジトリ推進協会
メタデータ普及タスクフォース

2018年8月

改訂履歴

バージョン	発行日	改訂履歴
1.0	2017年10月27日	初版発行
1.0.1	2018年8月6日	<p>■ 16 出版タイプ (oaire:version)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 要素名の変更 (openaire:versionType -> oaire:version) - rdf:resource属性の追加 - 語彙の変更、併せて語彙別表を修正。 <p>■ 9 主題 (jpcoar:subject@subjectSchema) / 10 内容記述 (datacite:description) / 22.1 助成機関識別子 (jpcoar:fundingReference/datacite:funderIdentifier@funderIdentifierType) / 23 収録物識別子 (jpcoar:sourceIdentifier@identifierType) / 33.1 学位授与機関識別子 (jpcoar:degreeGrantor/jpcoar:nameIdentifier@nameIdentifierScheme)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 記入レベル "MA" -> "M" 繰返回数 "0-1" -> "1" に修正 <p>■ 3.1 作成者識別子 / 4.1 寄与者識別子 / 8.1 権利者識別子 (jpcoar:nameIdentifier)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 語彙の重複を削除、併せて語彙別表を修正。 <p>■ 9 主題 (jpcoar:subject) / 12 日付 (datacite:date) / 19.1 関連識別子 (jpcoar:relatedIdentifier)</p> <ul style="list-style-type: none"> - junii2からのマッピングの記述位置を変更 <p>■ 10 内容記述 (datacite:description)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 語彙 (datacite:description@descriptionType) の先頭文字を大文字に修正 (説明、推奨例) <p>■ 18 ID登録 (jpcoar:identifierRegistration)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 非推奨例の要素名を修正 - 語彙 (jpcoar:identifierRegistration@identifierType="PMID") に「(現在不使用)」の注記を追加。 <p>■ 22.1 助成機関識別子 (jpcoar:fundingReference/datacite:funderIdentifier)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 注意点の文面を修正 <p>■ 22.1 助成機関識別子 (datacite:funderIdentifier) / 22.3 研究課題番号 (datacite:awardNumber) / 23 収録物識別子 (jpcoar:sourceIdentifier) / 33.1 学位授与機関識別子 (jpcoar:nameIdentifier)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 説明～非推奨例まで、行を結合 <p>■ 35.1 jpcoar:file/jpcoar:URI@objectType</p> <ul style="list-style-type: none"> - 説明の文面を変更

JPCOARスキーマ項目一覧の説明

項目名	各要素の名称（日英）	
要素名	要素の名称	
属性	各要素で利用できる属性	
言語属性	基本的にはISO 639-1の2桁の言語コードを使用する。（例：日本語の場合は"ja"、英語の場合は"en"） ただし、日本語のヨミは"ja-Kana"を使用し、ヨミを記入する場合はヨミとは別にxml:langを"ja"にした情報を必ず記入する。 中国語については、簡体字"zh-cn"と繁体字"zh-tw"で区別して記入することが望ましい。	
記入レベル 繰返回数	M：必須	必ず使用する
	MA：該当する場合は必須	該当する情報がある場合は、必ず使用する
	R：推奨	使用が望ましい
	O：任意	使用は任意とする
	0-N	繰返可（必須以外）
	1-N	繰返可（必須）
	0-1	繰返不可（必須以外）
	1	繰返不可（必須）
説明	各要素の記入方法	
注意点	各要素の注意点	
記入例	各要素の記入例	
非推奨例	各要素の推奨されない記入例	

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
1	タイトル	dc:title		TRUE	M	1-N	コンテンツのタイトル。論文の場合、論題である。コンテンツ本文と同じ言語のタイトル情報は必ず記入する。タイトルの言語情報はxml:langに記入する。	タイトル情報が複数言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。ただし、各言語コードのdc:titleの出現回数は1回までとする。優先度の高い言語表記の順に記入する。目次タイトル、奥付タイトル等がある場合は、dcterms:alternative（その他のタイトル）に記入する。コンテンツが図書の一部（章など）である場合、dc:title（タイトル）には章などのタイトルを記入し、図書全体のタイトルはjpcoar:relation（関連）に記入する。ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"とし、片仮名で記入する。また、ヨミを記入する場合は、xml:lang="ja"の情報を必ず記入する。	<dc:title xml:lang="ja">情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> <dc:title xml:lang="ja-Kana">ジョウボウ バクハツ ジダイ ノ ケンキュウ キバン コウソウ</dc:title> <dc:title xml:lang="en">Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> <dc:title xml:lang="zh-cn">"如果"句的反事实表达浅析</dc:title>	xml:langの指定がない記入は推奨しない。 <dc:title>情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> 複数言語の並列表記は推奨しない。 <dc:title xml:lang="jaen">情報爆発時代の研究基盤構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名はjpcoar:sourceTitle（収録物名）を使用する。 <dc:title xml:lang="ja">NIIの概要(日本病院会雑誌)</dc:title> 同一言語指定の要素を繰り返してはならない。 <dc:title xml:lang="ja">情報爆発時代の研究基盤構想</dc:title> <dc:title xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dc:title>		タイトル	title
2	その他のタイトル	dcterms:alternative		TRUE	MA	0-N	目次タイトル、奥付タイトル等の本タイトル以外のタイトルを記入する。	その他のタイトルが複数言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。各言語コードのdcterms:alternativeの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。本タイトルの別言語のタイトルはdc:title（タイトル）に記入する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。また、ヨミを記入する場合は、xml:lang="ja"の情報を必ず記入する。	<dcterms:alternative xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dcterms:alternative> <dcterms:alternative xml:lang="ja-Kana">データ マイニング ジセダイ サーチ ナド ノ ケンキュウ</dcterms:alternative>	複数言語の並列表記は推奨しない。 <dcterms:alternative xml:lang="jaen">情報爆発時代の研究基盤構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dcterms:alternative> 収録物名を含めることは推奨しない。収録物名はjpcoar:sourceTitle（収録物名）を使用する。 <dcterms:alternative xml:lang="ja">NIIの概要(日本病院会雑誌)</dcterms:alternative>		その他（別言語等）のタイトル	alternative
3	作成者	jpcoar:creator		-	MA	0-N	コンテンツの作成に責任を持つ個人または団体等。	学位論文の場合は必ず入力する。複数の著者が存在する場合は、第一著者から順に記入する。	<jpcoar:creator> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目, 漱石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウセキ</jpcoar:creatorName> <jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName> <jpcoar:givenName xml:lang="ja">漱石</jpcoar:givenName> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目, 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation> </jpcoar:creator>				
3.1	作成者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N						ID属性	creator id
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1	作成者を一意に識別するID を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例：0000-0001-0003-0004（ORCID）、30413925（e-Rad）、0000000378057894（ISNI））。nameIdentifierScheme にはID を識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - Ringgold - GRID。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier>	jpcoar:nameIdentifierの値にURLを記入しない。 <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="orcid" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0002-3276-3753">https://orcid.org/0000-0002-3276-3753</jpcoar:nameIdentifier>	e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi Ringgold GRID		
			nameIdentifierURI	FALSE	MA	0-1	nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない（例：https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/（NRID）https://orcid.org/0000-0001-0002-0003（ORCID）http://isni.org/isni/00000000082849737（ISNI）https://viaf.org/viaf/56614190（VIAF））。						

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
3.2	作成者姓名	jpcoar:creatorName		TRUE	MA	0-N	作成者の姓名を記入する。個人名の姓名の区切りは「姓,△名」（カンマ+半角空白）とする。英語表記のファーストネームが不明な場合は頭文字でもよい。ミドルネームがある場合は、「姓,△ミドルネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:creatorNameの出現回数は1回までとする。肩書きや役割、補記は記入しない。監修者や指導者のような間接的な役割の者はjpcoar:contributor（寄与者）を使用する。出版者はdc:publisher（出版者）を使用する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目, 漱石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウセキ</jpcoar:creatorName>	langの指定がない記入は推奨しない。 <jpcoar:creatorName>夏目, 漱石</jpcoar:creatorName>		作成者	creator
3.3	作成者姓	jpcoar:familyName		TRUE	O	0-N	作成者の姓を記入する。作成者が個人であり、姓が判別可能な場合は記入する。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName>				
3.4	作成者名	jpcoar:givenName		TRUE	O	0-N	作成者の名を記入する。作成者が個人であり、名が判別可能な場合は記入する。ミドルネームがある場合は、「ミドルネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:givenName xml:lang="ja">漱石</jpcoar:givenName>				
3.5	作成者別名	jpcoar:creatorAlternative		TRUE	O	0-N	作成者に別名がある場合、その姓名を記入する。記述方法および注意点はjpcoar:creatorName（作成者姓名）に準じる。各言語の出現回数は1回に限らず、複数記入可能とする。	ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目, 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative>				
3.6	作成者所属	jpcoar:affiliation		-	R	0-N	作成者の所属する機関名。		<jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation>				
3.6.1	所属機関識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	R	0-N							
		nameIdentifierScheme		FALSE	M	1	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例：000000012192178X（ISNI）、12601（kakenhi））。nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない（例：http://www.isni.org/isni/0000000121691048（ISNI）https://www.grid.ac/institutes/grid.26999.3d（GRID））。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier>		e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi ISNI Ringgold GRID		
		nameIdentifierURI		FALSE	R	0-1							
3.6.2	所属機関名	jpcoar:affiliationName		TRUE	R	0-N	所属機関の名称を記入する。所属機関名の言語情報はxml:langに記入する。	略称ではなく、正式名称を記入する。記入は機関名までとし、部署名など下位階層の所属は記入しない。当該コンテンツが作成された時点の所属機関を記入する。所属機関名が複数言語ある場合は、本文言語と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName>				

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング		
4	寄与者	jpcoar:contributor		-	R	0-N	コンテンツの作成に間接的に関わりを持つ個人または団体等。 contributorTypeには適切な役割を以下の統制語彙から選択して記入する。該当する役割がない場合は、"other"を選択する。 - ContactPerson - DataCollector - DataCurator - DataManager - Distributor - Editor - HostingInstitution - Producer - ProjectLeader - ProjectManager - ProjectMember - RelatedPerson - Researcher - ResearchGroup - Sponsor - Supervisor - WorkPackageLeader - Other		<jpcoar:contributor contributorType="Editor"> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:contributorName xml:lang="ja">山田, 一郎</jpcoar:contributorName> <jpcoar:contributorName xml:lang="en">Yamada, Ichiro</jpcoar:contributorName> <jpcoar:contributorName xml:lang="ja-Kana">ヤマダ, イチロウ</jpcoar:contributorName> <jpcoar:familyName xml:lang="ja">山田</jpcoar:familyName> <jpcoar:givenName xml:lang="ja">一郎</jpcoar:givenName> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">12601</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation> </jpcoar:contributor>					
			contributorType	FALSE	R	0-1					ContactPerson DataCollector DataCurator DataManager Distributor Editor HostingInstitution Producer ProjectLeader ProjectManager ProjectMember RelatedPerson Researcher ResearchGroup Sponsor Supervisor WorkPackageLeader Other			
4.1	寄与者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N	寄与者を一意に識別するID を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例：0000-0001-0003-0004（ORCID）、30413925（e-Rad）、0000000378057894（ISNI））。nameIdentifierScheme にはID を識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - Ringgold - GRID。 nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない（例：https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/（NRID）https://orcid.org/0000-0001-0002-0003（ORCID）http://isni.org/isni/0000000082849737（ISNI）https://viaf.org/viaf/56614190（VIAF））。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier>	nameIdentifierの値にURLを記入しない。 <jpcoar:nameIdentifier>https://orcid.org/0000-0002-3276-3753</jpcoar:nameIdentifier>		ID属性	contributor id	
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1					e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi Ringgold GRID			
			nameIdentifierURI	FALSE	MA	0-1								
4.2	寄与者姓名	jpcoar:contributorName		TRUE	R	0-N	寄与者の姓名を記入する。個人名の姓名の区切りは「姓,△名」（カンマ＋半角空白）とする。英語表記のファーストネームが分からない場合は頭文字でもよい。ミドルネームがある場合は、「姓,△ミドルネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:contributorNameの出現回数は1回までとする。肩書きや役割、補記は記入しない。著者や翻訳者等のような直接的な役割の者はjpcoar:creator（作成者）を使用する。出版者はdc:publisher（出版者）を使用する。ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。	<jpcoar:contributorName xml:lang="ja">山田, 一郎</jpcoar:contributorName> <jpcoar:contributorName xml:lang="en">Yamada, Ichiro</jpcoar:contributorName> <jpcoar:contributorName xml:lang="ja-Kana">ヤマダ, イチロウ</jpcoar:contributorName>	xml:langの指定がない記入は推奨しない。 <jpcoar:contributorName>山田, 一郎</jpcoar:contributorName>	寄与者	contributor		
4.3	寄与者姓	jpcoar:familyName		TRUE	O	0-N	寄与者の姓を記入する。寄与者が個人であり、姓が判別可能な場合は記入する。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:familyName xml:lang="ja">山田</jpcoar:familyName>					
4.4	寄与者名	jpcoar:givenName		TRUE	O	0-N	寄与者の名を記入する。寄与者が個人であり、名が判別可能な場合は記入する。ミドルネームがある場合は、「ミドルネーム△名」と記入する。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:givenName xml:lang="ja">一郎</jpcoar:givenName>					
4.5	寄与者別名	jpcoar:contributorAlternative		TRUE	O	0-N	寄与者に別名がある場合、その姓名を記入する。記述方法および注意点はjpcoar:contributorName（寄与者姓名）に準じる。各言語の出現回数は1回に限らず、複数記入可能とする。	ヨミは言語情報をxml:lang="ja-Kana"とし片仮名で記入する。						
4.6	寄与者所属	jpcoar:affiliation		-	R	0-N	寄与者の所属する機関。							
4.6.1	所属機関識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	R	0-N	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例：000000012192178X（ISNI）、12601（kakenhi））。nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - kakenhi - ISNI - Ringgold - GRID。nameIdentifierURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない（例：http://isni.org/isni/0000000121691048（ISNI）https://www.grid.ac/institutes/grid.26999.3d（GRID））。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">12601</jpcoar:nameIdentifier>					
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1				e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi ISNI Ringgold GRID				
			nameIdentifierURI	FALSE	R	0-1								
4.6.2	所属機関名	jpcoar:affiliationName		TRUE	R	0-N	所属機関の名称を記入する。所属機関名の言語情報はxml:langに記入する。	略称ではなく、正式名称を記入する。記入は機関名までとし、部署名など下位階層の所属は記入しない。当該コンテンツが作成された時点の所属機関を記入する。所属機関名が複数言語ある場合は、本文言語と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:affiliationName xml:lang="en">University of Tokyo</jpcoar:affiliationName>					

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
5	アクセス権	dcterms:accessRights		FALSE	MA	0-1			<dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_abf2">open access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_f1cf">embargoed access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_14cb">metadata only access</dcterms:accessRights> <dcterms:accessRights rdf:resource="http://purl.org/coar/access_right/c_16ec">restricted access</dcterms:accessRights>		embargoed access metadata only access restricted access open access		
			rdf:resource	FALSE	M	1	コンテンツのアクセス状態を記入する。以下の統制語彙から選択して記入する。 - embargoed access: エンバーゴ有 - metadata only access: メタデータのみ - open access: オープンアクセス - restricted access: アクセス制限有。 rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Access RightsのURIを記入する。 コンテンツのライセンスに関する情報はdc:rights（権利情報）を参照する。「embargoed access」の場合は、datecite:date（日付）のdateTypeに"Available"を指定し、利用開始日を記入する。						
6	APC	rioxterms:apc		FALSE	O	0-1	オリジナルのコンテンツに関連するAPCの状態。以下の語彙から選択する。 - Paid：支払済み - Fully waived：全て免除 - Not required：不要 - Partially waived：一部免除 - Not charged：無料 - Unknown：不明	APCの価格は記入しない。	<rioxterms:apc>Paid</rioxterms:apc>	APCの価格は記入しない。 <rioxterms:apc>\$3,000</rioxterms:apc>	Paid Partially waived Fully waived Not charged Not required Unknown		
7	権利情報	dc:rights		TRUE	R	0-N			<dc:rights xml:lang="en" rdf:resource="https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en">Creative Commons Attribution 4.0 International</dc:rights> <dc:rights xml:lang="en">Copyright (c) 1997 American Physical Society</dc:rights> <dc:rights xml:lang="en">(c) ACM 2016. This is the author's version of the work. It is posted here for your personal use. Not for redistribution. The definitive Version of Record was published in http://doi.org/10.1145/123456789</dc:rights>	ライセンス情報を短縮形で記入しない。 <dc:rights xml:lang="en" rdf:resource="https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en">CC BY 4.0</dc:rights> ライセンス情報のURIがある場合、記入を推奨する。 <dc:rights xml:lang="en">Creative Commons Attribution 4.0 International</dc:rights> 異なるライセンス情報を1要素にまとめて記入しない。 ファイル単位でライセンス情報が異なる場合は、別途メタデータレコードを作成する。ファイルの分割が困難な場合は、dc:rightsを繰り返して記入する。 <dc:rights xml:lang="en">CC BY 4.0 / Copyright (c) 1997 American Physical Society</dc:rights>		権利	rights
			rdf:resource	FALSE	R	0-1	コンテンツの利用に関する権利情報を記入する。知的所有権や著作権等に関する情報を含む。ライセンス情報を記入する際にはライセンスの正式名とバージョン情報を記入する（例：Creative Commons Attribution 4.0 International）。その他の場合は、自由記述とするが、出版社等の権利者からの指定がある場合は、その指示に従う。ライセンスにURIがある場合、rdf:resourceにHTTP URI形式で記入し、再利用の条件を明示することを推奨する（例：https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.en）。 ライセンス情報は短縮形で記入しない。各言語コードのdc:rightsの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。						
8	権利者情報	jpcoar:rightsHolder		-	R	0-N	作成者および寄与者以外の著作権等の権利保持情報を記入する。		<jpcoar:rightsHolder> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI= "http://isni.org/isni/00000004043815">0000000404381592 </jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:rightsHolderName xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsHolderName> </jpcoar:rightsHolder>				
8.1	権利者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	R	0-N							
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1	権利者を一意に識別するID を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例：0000-0001-0003-0004（ORCID）、30413925（e-Rad）、0000000378057894（ISNI））。nameIdentifierScheme にはID を識別するスキーマ名を以下の統制語彙から選択して記入する。 - e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenhi - Ringgold - GRID。 nameIdentifierURIにはIDをHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない（例：https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/（NRID）https://orcid.org/0000-0001-0002-0003（ORCID）http://isni.org/isni/0000000082849737（ISNI）https://viaf.org/viaf/56614190（VIAF））。	jpcoar:nameIdentifierの値は接頭辞等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/00000004043815">0000000404381592</jpcoar:nameIdentifier>	e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi Ringgold GRID			
			nameIdentifierURI	FALSE	R	0-1							
8.2	権利者名	jpcoar:rightsHolderName		TRUE	R	0-N	記述方法はjpcoar:creatorName（作成者姓名）に準じる。		<jpcoar:rightsHolderName xml:lang="en">American Physical Society</jpcoar:rightsHolderName>				

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
9	主題	jpcoar:subject		TRUE	MA	0-N	コンテンツの内容を表す件名、著者キーワード、分類を記入する。 分類はコードのみを記入する。subjectSchemeは以下の語彙を使用する。 - BSH - DDC - LCC - LCSH - MeSH - NDC - NDLC - NDLSH - SciVal - UDC - Other。	分類の項目名は記入しない。著者キーワードの場合 subjectSchemeは"Other"を指定する。各言語コードの jpcoar:subjectの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	著者キーワードの例 <jpcoar:subject xml:lang="ja" subjectScheme="Other">情報化社会</jpcoar:subject> ヨミ記入の例 <jpcoar:subject xml:lang="ja-Kana" subjectScheme="Other">ジョウホウカ シヤカイ</jpcoar:subject> 分類コードの例 <jpcoar:subject subjectScheme="NDC">007</jpcoar:subject> 件名の例 <jpcoar:subject xml:lang="ja" subjectScheme="NDLSH" subjectURI="https://id.ndl.go.jp/auth/ndlish/01009109">社会情報学</jpcoar:subject>		著者キーワード 国立情報学研究所 メタデータ主題語彙集 日本十進分類法 国立国会図書館分類表 日本件名標目 国立国会図書館件名標目表 医学件名標目表 デューイ十進分類法 米国議会図書館分類表 国際十進分類法 米国議会図書館件名標目表	subject NIIsubject NDC NDLC BSH NDLSH MeSH DDC LCC UDC LCSH	
			subjectScheme	FALSE	M	1	subjectURIにはIDの値をHTTP URI形式で記入する。URIを持たない場合は、subjectURIは指定しない（例： https://id.ndl.go.jp/auth/ndlish/00575529）。		BSH DDC LCC LCSH MeSH NDC NDLC NDLSH SciVal UDC Other				
			subjectURI	FALSE	MA	0-1							
10	内容記述	datacite:description		TRUE	MA	0-N	コンテンツの内容を示す情報を記述する。データについては、技術的な情報等、他の要素に当てはまらない追加情報を記入する。論文の抄録の場合は"Abstract"を選択する。 - Abstract - Methods - TableOfContents - TechnicalInfo - Other	datacite:descriptionを使用する場合、必ず descriptionTypeを指定する。各言語コードの datacite:descriptionの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<datacite:description xml:lang="ja" descriptionType="Abstract">国立情報学研究所が提供する「共用リポジトリサービス」 JAIRO Cloudは、いまや JAIRO Cloudを抜きに日本の機関リポジトリを語れないところまで普及している。本稿では、この JAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の意義について論ずる。 JAIRO Cloudのシステム基盤の特徴は維持継続が容易で発展性が高いことにある。 JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリなど類似のサービスの比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。</datacite:description> ※例は以下の論文の抄録を使用 前田 朗, 加藤 寛士, 高橋 菜奈子, 山地 一旗. システム基盤としての JAIRO Cloud. 大学図書館研究. 2016, vol.103, p.9-15.	descriptionTypeを省略してはならない。 <datacite:description xml:lang="ja">国立情報学研究所が提供する「共用リポジトリサービス」 JAIRO Cloudは、いまや JAIRO Cloudを抜きに日本の機関リポジトリを語れないところまで普及している。本稿では、この JAIRO Cloudについて、主にそのシステム基盤の意義について論ずる。 JAIRO Cloudのシステム基盤の特徴は維持継続が容易で発展性が高いことにある。 JAIRO Cloudの特色を地域共同リポジトリなど類似のサービスの比較により明らかにした上で、現在の取り組みを紹介していく。</datacite:description> ※例は以下の論文の抄録を使用 前田 朗, 加藤 寛士, 高橋 菜奈子, 山地 一旗. システム基盤としての JAIRO Cloud. 大学図書館研究. 2016, vol.103, p.9-15.	Abstract Methods TableOfContents TechnicalInfo Other	内容記述 その他の資源識別子 情報源 資源タイプ	description identifier source type
			descriptionType	FALSE	M	1							
11	出版者	dc:publisher		TRUE	MA	0-N	コンテンツ本体を公開した主体を記入する。名称が複数言語ある場合は、コンテンツ本体と同じ言語の名称を優先する。個人名については「姓,△名」とする。肩書きは記入しない。	略称ではなく正式名称を記入する。作成者等の所属する組織にはjpcoar:affiliationを使用する。役割等の補助的な情報は記入しない。各言語コードのdc:publisherの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<dc:publisher xml:lang="en">Elsevier</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">日本物理学会</dc:publisher>	出版地は記入しない。 <dc:publisher>東京</dc:publisher> 印刷者や製本者は記入しない。 <dc:publisher>岡倉印刷</dc:publisher> 機関の変遷前名称等、同一言語での異なる表記を記述してはならない。 <dc:publisher xml:lang="ja">日本建築学会</dc:publisher> <dc:publisher xml:lang="ja">建築学会</dc:publisher>	公開者	publisher	
12	日付	datacite:date		FALSE	MA	0-N	コンテンツに関連する日付を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の 3 形式 (YYYY-MM-DD、YYYY-MM、YYYY) で記入する。dateTypeは以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	Issued（発行日）の記入は必須。その他の日付は関連する情報があれば必ず記入する。coar:accessRights（アクセス権）で "embargoed access"を指定した場合、dateTypeに "Available"を指定し、利用開始日を記入する。	発行日 <datacite:date dateType="Issued">2015-10-01</datacite:date> エンバーゴ終了後の利用開始日 <datacite:date dateType="Available">2016-01-01</datacite:date>	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な年を記入してはならない。 <datacite:date dateType="Issued">19--</datacite:date>	Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid	日付 刊行年月日	date dateofissued
			dateType	FALSE	M	1							

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
13	言語	dc:language		FALSE	R	0-N	コンテンツ本文で用いられている主な言語を記入する。ISO-639-3言語コードで記入する。ISO-639-3 のマクロランゲージの使用は任意とする。	言語名を記入しない。国コードを記入しない。優先度の高い言語の順に記入する。	コンテンツ本文が英語 <dc:language>eng</dc:language> コンテンツ本文が英語と日本語 <dc:language>eng</dc:language> <dc:language>jpn</dc:language>	ISO 639-1は推奨しない。 <dc:language>ja</dc:language> 1要素に複数の言語を記入しない。 <dc:language>engjpn</dc:language> 大文字や全角文字を使用しない。 <dc:language>JPN</dc:language> <dc:language> e n g </dc:language> 言語名を記入しない。 <dc:language>日本語</dc:language> 国名を記入しない。 <dc:language>US</dc:language> ISO-639以外の規格の文字コードを記入しない。 <dc:language>en_US</dc:language>		言語	language
14	資源タイプ	dc:type		FALSE	M	1	コンテンツの種類を資源タイプ語彙別表から選択して記入する。rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Resource Type (http://vocabularies.coar-repositories.org/documentation/resource_types/) のURIを記入する。	departmental bulletin paper (紀要論文) およびarticle (記事) は、journal article (学術雑誌論文) のURIを記入する。learning materialは、other (その他) のURIを記入する。	学術雑誌論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">journal article</dc:type> 紀要論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">departmen tal bulletin paper</dc:type> 博士論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_db06">doctoral thesis</dc:type> データセットの例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_ddb1">dataset</d c:type> 記事の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">article</dc :type>	rdf:resourceを省略してはならない。 <dc:type>departmental bulletin paper</dc:type>	資源タイプ語彙別表参照	NII資源タイプ	NIItype
			rdf:resource	FALSE									
15	バージョン情報	datacite:version		FALSE	O	0-1	データの更新に伴うバージョン番号を記入する。"メジャーバージョン番号"."マイナーバージョン番号"の形式で記入する。	データの場合のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータレコードを作成する。その際にはjpcoar:relation (関連情報) に旧バージョンとの関係性を記述する。論文のバージョン情報についてはopenaire:versionType (出版タイプ) を使用する。	<datacite:version>1.2</datacite:version>	バージョンに番号以外の文字列を記入してはならない。 <datacite:version>ver 1.2</datacite:version>			
16	出版タイプ	oaire:version		FALSE	MA	0-1	論文のバージョン情報を記入する。以下の統制語彙から選択して記入する。 - AO: Author's Original - SMUR: Submitted Manuscript Under Review - AM: Accepted Manuscript - P: Proof - VoR: Version of Record - CVoR: Corrected Version of Record - EVoR: Enhanced Version of Record - NA: Not Applicable (or Unknown) rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR VersionのURIを記入する。	論文の場合、必ず記入する。データのバージョン情報についてはdatacite:version (バージョン情報) を使用する。	著者最終稿 (査読後、最終的に出版社に受理された原稿) の場合 <oaire:version rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_ab4af688f83e57aa">AM</oaire:version> 出版社版の場合 <oaire:version rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_970fb48d4fbd8a85">VoR</oaire:version>		AO SMUR AM P VoR CVoR EVoR NA	著者版フラグ	textversion
			rdf:resource	FALSE	M	1							
17	識別子	jpcoar:identifier		FALSE	MA	0-N	コンテンツを識別するユニークなIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: https://doi.org/10.18926/AMO/54590 (DOI) http://hdl.handle.net/2115/64495 (HDL) http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja/54559 (URI)) 。 identifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - DOI - HDL - URI	リポジトリコンテンツの自身のIDを記入する。学術雑誌論文の出版社版等のDOIはjpcoar:relation (関連情報) に記入する。JaLC DOIを登録する場合は、jpcoar:identifierだけでなく、jpcoar:identifierRegistration (IR登録、ID種別) に登録するDOIを"prefix/suffix"形式で記入する。datacite:identifierを記入する場合、必ずidentifierTypeを指定する。	<jpcoar:identifier identifierType="HDL">http://hdl.handle.net/2115/64495</jpcoar:ident ifier>			資源識別子URI JaLCDOI	URI selfDOI
			identifierType	FALSE	M	1	DOI HDL URI						

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
18	ID登録	jpcoar:identifierRegistration		FALSE	MA	0-1	JaLC等へIDを登録する場合、記入する。identifierTypeには登録するサービス（DOIの場合はRegistration Agency）を以下の統制語彙から選択して記入する。 - JaLC - Crossref - DataCite - PMID（現在不使用）	リポジトリコンテンツの自身のID(jpcoar:identifier（識別子）)に記入する。"JaLC"または"Crossref"を選択した場合、junii2スキーマのselfDOIに相当する。JaLCでDOIを登録する場合は、jpcoar:identifierRegistrationだけではなく、jpcoar:identifier（識別子） identifierType="DOI"にDOIをHTTP URI形式で記入する。jpcoar:identifierRegistrationはJaLCとのデータ連携のためのみに使用される。	<jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">10.18926/AMO/54590</jpcoar:identifierRegistration>	URIスキーム"info:doi/"、 "doi:"は使用してはならない。 <jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">info:doi/10.1594/WDCC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration> DOIのURL表記は使用してはならない。 <jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">https://doi.org/10.1594/WDCC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration>		JaLCDOI	selfDOI
			identifierType	FALSE	M	1					JaLC Crossref DataCite PMID（現在不使用）	RA属性	ra
19	関連情報	jpcoar:relation		-	R	0-N	登録するコンテンツと関連するコンテンツ間の関連性を記入する。relationTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。該当する語彙がない場合はrelationTypeを記入しない。 - isVersionOf - hasVersion - isPartOf - hasPart - IsReferencedBy - references - isFormatOf - hasFormat - isReplacedBy - replaces - isRequiredBy - requires - isSupplementTo - isSupplementedBy - isIdenticalTo - isDerivedFrom - isSourceOf	シリーズ名を有するコンテンツで、シリーズタイトルにリンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用する。コンテンツが図書の一部（章など）で、図書全体のタイトルにリンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用する。著者最終稿から出版者が付与したDOIにリンクする場合は、relationType="isVersionOf"を使用する。	学術雑誌の著者最終稿から出版社版へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isVersionOf"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedIdentifier> </jpcoar:relation> リンク先のコンテンツに識別子がない場合 <jpcoar:relation relationType="isPartOf"> <jpcoar:relatedTitle xml:lang="ja">バイリンガル育成を目指した中・高・大、日本人院生、外国人院生のティームティーチングによる支援</jpcoar:relatedTitle> </jpcoar:relation>		異版である 異版あり 置換される 置換する 要件とされる 要件とする 部分である 部分を持つ 参照される 参照する 別フォーマットである 別フォーマットあり	isVersionOf hasVersion isReplacedBy replaces isRequiredBy requires isPartOf hasPart isReferencedBy references isFormatOf hasFormat	
			relationType	FALSE	R	0-1					isVersionOf hasVersion isPartOf hasPart isReferencedBy references isFormatOf hasFormat isReplacedBy replaces isRequiredBy requires isSupplementTo isSupplementedBy isIdenticalTo isDerivedFrom isSourceOf		
19.1	関連識別子	jpcoar:relatedIdentifier		FALSE	R	0-1	関連するコンテンツの識別子を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する（例： https://doi.org/10.1594/WDCC/CCSRNIES_SRES_B2（DOI））。 identifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - ARK - arXiv - DOI - HDL - ICHUSHI - ISBN - J-GLOBAL - Local - PISSN - EISSN - ISSN（非推奨） - NAID - NCID - PMID - PURL - SCOPUS - URI - WOS	識別子が存在しない場合はjpcoar:relatedTitle（関連名称）を記入する。jpcoar:relatedIdentifierを記入する場合は、必須。 identifierType="NCID"には収録物以外のNCIDを記入し、収録物のNCIDはjpcoar:sourceIdentifier（収録物識別子）を使用する。 identifierTypeに"ISSN"を設けるが、原則使用しない。 PISSNまたはEISSNの判別が困難な場合に限って使用する。	<jpcoar:relatedIdentifier identifierType="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedIdentifier>		ISBN PubMed番号 DOI NII論文ID 書誌レコードID（総合目録DB） 医中誌ID	isbn pmid doi NAID NCID ichushi	
			identifierType	FALSE	M	1					ARK arXiv DOI HDL ICHUSHI ISBN J-GLOBAL Local PISSN EISSN ISSN（非推奨） NAID NCID PMID PURL SCOPUS URI WOS		
19.2	関連名称	jpcoar:relatedTitle		TRUE	R	0-N	関連するコンテンツのタイトルを記入する。	対象に識別子が存在する場合はjpcoar:relatedIdentifier（関連識別子）に記入する。該当する識別子が存在しない場合にのみ記入する。各言語コードのjpcoar:relatedTitleの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:relatedTitle xml:lang="ja">バイリンガル育成を目指した中高大、日本人院生、外国人院生のティームティーチングによる支援</jpcoar:relatedTitle>			他の資源との関係	relation

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
20	時間的範囲	dcterms:temporal		TRUE	O	0-N	コンテンツの内容の時間的範囲を記入する。所定のスキーマに従って記入することが望ましい。	各言語コードのdcterms:temporalの出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。	<dcterms:temporal xml:lang="ja">奈良時代</dcterms:temporal> <dcterms:temporal xml:lang="en">A.D. 1800 - A.D. 1850</dcterms:temporal>			範囲 時間的 国立情報学研究所メタデー タ主題語彙集(時代)	coverage temporal NIItemporal
21	位置情報	datacite:geoLocation		-	O	0-N	コンテンツを収集した、またはコンテンツの内容の空間的情報を記入する。		ボックス状の空間的範囲を記述する例 <datacite:geoLocation> <datacite:geoLocationBox> <datacite:westBoundLongitude>- 71.032</datacite:westBoundLongitude> <datacite:eastBoundLongitude>- 68.211</datacite:eastBoundLongitude> <datacite:southBoundLatitude>41.090</datacite:southBoundLatitude> <datacite:northBoundLatitude>42.893</datacite:northBoundLatitude> </datacite:geoLocationBox> </datacite:geoLocation> 地名を記述する例 <datacite:geoLocation> <datacite:geoLocationPlace>Disko Bay</datacite:geoLocationPlace> </datacite:geoLocation>				
21.1	位置情報（点）	datacite:geoLocationPoint		FALSE	O	0-1	コンテンツが指す空間の一点を記入する。						
21.1.1	経度	datacite:pointLongitude		FALSE	M	1	経度の値。10進数で表す。範囲は-180～180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。					
21.1.2	緯度	datacite:pointLatitude		FALSE	M	1	緯度の値。10進数で表す。範囲は-90～90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。					
21.2	位置情報（空間）	datacite:geoLocationBox		FALSE	O	0-1	コンテンツが指すボックス状の空間的範囲を記入する。		<datacite:geoLocationBox> <datacite:westBoundLongitude>- 71.032</datacite:westBoundLongitude> <datacite:eastBoundLongitude>- 68.211</datacite:eastBoundLongitude> <datacite:southBoundLatitude>41.090</datacite:southBoundLatitude> <datacite:northBoundLatitude>42.893</datacite:northBoundLatitude> </datacite:geoLocationBox>				
21.2.1	西部経度	datacite:westBoundLongitude		FALSE	M	1	西部経度の値。10進数で表す。範囲は-180～180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.2	東部経度	datacite:eastBoundLongitude		FALSE	M	1	東部経度の値。10進数で表す。範囲は-180～180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.3	南部緯度	datacite:southBoundLatitude		FALSE	M	1	南部緯度の値。10進数で表す。範囲は-90～90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.2.4	北部緯度	datacite:northBoundLatitude		FALSE	M	1	北部緯度の値。10進数で表す。範囲は-90～90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。					
21.3	位置情報（自由記述）	datacite:geoLocationPlace		FALSE	O	0-N	コンテンツが指す地理上の地点の名称を記入する。		<datacite:geoLocationPlace>Disko Bay</datacite:geoLocationPlace>			空間的 国立情報学研究所メタデー タ主題語彙集(地域)	spatial NIIspatial

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
22	助成情報	jpcoar:fundingReference		-	MA	0-N	コンテンツ作成の際に研究助成を受けた場合は、利用した助成金情報を記入する。		<jpcoar:fundingReference> <datacite:funderIdentifier funderIdentifierType ="Crossref Funder">https://doi.org/10.13039/501100000780</datacite:funderIdentifier> <jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName> <datacite:awardNumber awardURI="http://cordis.europa.eu/project/rcn/100603_en.html">284382</datacite:awardNumber> <jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle> </jpcoar:fundingReference>				
22.1	助成機関識別子	datacite:funderIdentifier		FALSE	MA	0-1	助成主体の永続的な識別子をHTTP URI形式で記入する。 funderIdentifierTypeは以下の統制語彙から選択して記入する。 Crossref Funder - GRID - ISNI - Other	Crossref Funder IDの使用を推奨する。Crossref Funder IDがない場合に限り、その他の識別子を記入する。	<datacite:funderIdentifier funderIdentifierType ="Crossref Funder">https://doi.org/10.13039/501100000780</datacite:funderIdentifier>				
			funderIdentifierType	FALSE	M	1					ISNI GRID Crossref Funder Other		
22.2	助成機関名	jpcoar:funderName		TRUE	M	1-N	助成機関等、助成を行った主体の名称を記入する。	jpcoar:fundingReferenceを記入する場合は、必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:funderNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName>				
22.3	研究課題番号	datacite:awardNumber		FALSE	MA	0-1	研究課題番号を文字列で記入する。記述方法は助成団体による（例：15H02781（科研費））。awardURIは、助成団体が提供している当該の助成に関する詳細情報をHTTP URI形式で記入する。科研費の場合は、KAKENデータベースの該当するページのURLを記入する。		<datacite:awardNumber awardURI="http://cordis.europa.eu/project/rcn/100603_en.html">284382</datacite:awardNumber>				
			awardURI	FALSE	MA	0-1							
22.4	研究課題名	jpcoar:awardTitle		TRUE	MA	0-N	研究課題名を文字列で記入する。	各言語コードのjpcoar:awardTitleの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle>				
23	収録物識別子	jpcoar:sourceIdentifier		FALSE	MA	0-N	収録物に付与された識別子を記入する。記述方法は選択した識別子に依存する。identifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - PISSN - EISSN - ISSN（非推奨） - NCID	ISSN、NCIDがある場合は必ず記入する。収録物以外のNCIDはjpcoar:relatedIdentifier（関連識別子）を使用する。junii2下位互換用の語彙としてidentifierTypeに"ISSN"を設けるが、原則使用しない。PISSNまたはEISSNの判別が困難な場合に限って使用する。	<jpcoar:sourceIdentifier identifierType="PISSN">1234-5678</jpcoar:sourceIdentifier> <jpcoar:sourceIdentifier identifierType="NCID">AN12345678</jpcoar:sourceIdentifier>			ISSN 書誌レコードID(総合目録DB)	issn NCID
			identifierType	FALSE	M	1					PISSN EISSN ISSN（非推奨） NCID		
24	収録物名	jpcoar:sourceTitle		TRUE	MA	0-N	コンテンツの収録物のタイトルを記入する。	日本語雑誌名で和文、欧文コンテンツが混在する場合は、本文の言語に応じて雑誌名を表記することが望ましい。タイトルが複数言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。ただし、各言語コードのtitleの出現回数は1回までとする。言語表記ごとの繰り返しにする場合は、優先度の高い言語表記の順に記入する。	<jpcoar:sourceTitle xml:lang="ja">看護総合科学研究会誌</jpcoar:sourceTitle> <jpcoar:sourceTitle xml:lang="en">Journal of Comprehensive Nursing Research</jpcoar:sourceTitle>	収録物名の略称は推奨しない。 <jpcoar:sourceTitle xml:lang="en">Annu Rev Biochem</jpcoar:sourceTitle>		雑誌名	jtitle
25	巻	jpcoar:volume		FALSE	MA	0-1	収録物の巻レベルを記入する。単位を表す語句（「巻」、「vol」、「号」、「年」など）は記入しない。巻号と通号の両者が存在する場合は、巻号を採用する。	号または通号のみをもつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま転記する。	<jpcoar:volume>1</jpcoar:volume>			巻	volume
26	号	jpcoar:issue		FALSE	MA	0-1	収録物の号レベルを記入する。単位を表す語句（「号」、「issue」など）は削除する。	号または通号のみをもつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま転記する。号レベルより下位のレベルが存在する場合でも（例えばvolume3、issue2、part1 等の場合）、その下位レベルについては記入しない。	<jpcoar:issue>1</jpcoar:issue>			号	issue
27	ページ数	jpcoar:numPages		FALSE	MA	0-1	コンテンツの総ページ数を記入する。		<jpcoar:numPages>12</jpcoar:numPages>				
28	開始ページ	jpcoar:pageStart		FALSE	MA	0-1	コンテンツの収録物における開始ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageEndにも同様の値を記入する。巻（volume）の通ページと、号（issue）ごとのページの両方が存在する場合は、巻（volume）の通ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageStart>1</jpcoar:pageStart>			開始ページ	spage

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
29	終了ページ	jpcoar:pageEnd		FALSE	MA	0-1	コンテンツの収録物中における終了ページを記入する。開始ページと終了ページが同じ場合は、jpcoar:pageStartと同様の値を記入する。巻 (volume) の通ページと、号 (issue) ごとのページの両方が存在する場合は、巻 (volume) の通ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageEnd>12</jpcoar:pageEnd>			終了ページ	epage
30	学位授与番号	dcndl:dissertationNumber		FALSE	MA	0-1	学位授与番号を記入する。	学位規則改正（2013年4月1日）以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。学博士論文の場合は、学位記番号ではなく報告番号を記入する。	<dcndl:dissertationNumber>甲第5384号</dcndl:dissertationNumber>	科研費機関番号（数字5桁）+[甲>A 乙>B 他>Z]+報告番号の形式（junii2 ver 3.0）は推奨しない。 <dcndl:dissertationNumber>15301A5384</dcndl:dissertationNumber> 科研費機関番号（数字5 桁）+[甲 乙]+第+報告番号+号の形式（junii2 ver 3.1）は推奨しない。 <dcndl:dissertationNumber>15301甲第5384号</dcndl:dissertationNumber>		学位授与番号	grantid
31	学位名	dcndl:degreeName		TRUE	MA	0-N	学位規則で定められている学位の種別と学位の分野を記入する。	学位規則改正（2013年4月1日）以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。国際流通を鑑み、英語名称を合わせて記入することを推奨する。各言語コードのdcndl:degreeNameの出現回数は1回までとする。	<dcndl:degreeName xml:lang="en">Doctor of Philosophy in Letters</dcndl:degreeName> <dcndl:degreeName xml:lang="ja">>博士（文学）</dcndl:degreeName>			学位名	degreename
32	学位授与年月日	dcndl:dateGranted		FALSE	MA	0-1	学位授与年月日を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の 3 形式（YYYY-MM-DD、YYYY-MM、YYYY）で記入する。	学位規則改正（2013年4月1日）以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。	<dcndl:dateGranted>2016-03-25</dcndl:dateGranted>			学位授与年月日	dateofgranted
33	学位授与機関	jpcoar:degreeGrantor		-	MA	0-N	学位授与機関の情報を記入する。	共同大学院の場合は、学生の籍がある大学を最初に記入し、繰り返して記入する。	<jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32653</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">早稲田大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>	共同大学院をひとつのjpcoar:degreeGrantorに記入することは推奨しない。 <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">3265332689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学早稲田大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>			
33.1	学位授与機関識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N	学位授与機関を一意に識別する科研費機関番号を記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeには"kakenhi"を記入する。	学位規則改正（2013年4月1日）以降に授与された博士論文を登録する場合は、学位授与機関の科研費機関番号の記入が必須。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">15301</jpcoar:nameIdentifier>		e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi ISNI Ringgold GRID		
			nameIdentifierScheme	FALSE	M	1							
33.2	学位授与機関名	jpcoar:degreeGrantorName		TRUE	MA	0-N	学位授与機関の名称を記入する。学位授与機関名の言語情報はxml:langに記入する。	学位規則改正（2013年4月1日）以降に授与された博士論文を登録する場合は必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:degreeGrantorNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">岡山大学</jpcoar:degreeGrantorName> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="en">Okayama University</jpcoar:degreeGrantorName>			学位授与機関	grantor

No	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レ ベル	繰返回 数	説明	注意点	推奨例	非推奨例	語彙	junii2からのマッピング	
34	会議記述	jpcoar:conference		-	R	0-N	会議情報を記入する。		<jpcoar:conference> <jpcoar:conferenceName xml:lang="en">RDA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferenceName> <jpcoar:conferenceSequence>7</jpcoar:conferenceSequence> <jpcoar:conferencePlace xml:lang="en"> Tokyo</jpcoar:conferencePlace> <jpcoar:conferenceCountry>JPN</jpcoar:conferenceCountry> </jpcoar:conference>				
34.1	会議名	jpcoar:conferenceName		TRUE	R	0-N	会議名を記入する。	各言語コードのjpcoar:conferenceNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferenceName xml:lang="en">RDA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferenceName>				
34.2	回次	jpcoar:conferenceSequence		FALSE	R	0-1	会議の回次を記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:conferenceSequence>7</jpcoar:conferenceSequence>				
34.3	開催地	jpcoar:conferencePlace		TRUE	R	0-N	会議の開催地を記入する。	会議の開催国はjpcoar:conferenceCountryに記入する。各言語コードのjpcoar:conferencePlaceの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferencePlace xml:lang="en"> Tokyo</jpcoar:conferencePlace>				
34.4	開催国	jpcoar:conferenceCountry		FALSE	R	0-1	会議の開催国を記入する。ISO 3166-1 alpha-3形式で記入する。	ISO 3166-1 alpha-3形式以外で記入しない。	<jpcoar:conferenceCountry>JPN</jpcoar:conferenceCountry>				
35	ファイル情報	jpcoar:file		-	MA	0-N	コンテンツ本体に関する情報。		<jpcoar:file> <jpcoar:URI objectType="fulltext" label="70_5_331.pdf"> http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/jpcoar:files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331.pdf </jpcoar:URI> <jpcoar:mimeType>application/pdf</jpcoar:mimeType> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <jpcoar:extent>15 pages</jpcoar:extent> <datacite:date dateType="Issued">2015-10-01</datacite:date> </jpcoar:file> <jpcoar:file> <jpcoar:URI objectType="other" label="supplimental data"> http://xxx.xxx.xxx.xxx/researchdata.zip</jpcoar:URI> <jpcoar:mimeType>application/zip</jpcoar:mimeType> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <datacite:date dateType="Created">2016-01-01</datacite:date> <datacite:version>1.2</datacite:version> </jpcoar:file>				
35.1	本文URL	jpcoar:URI		FALSE	MA	0-1	コンテンツ本体ファイルのURIを記入する。 objectTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - abstract - summary - fulltext - thumbnail - other labelはファイル名がある場合、記入する。	objectTypeはURIがある場合は必須。博士論文の場合、要約はsummary、要旨はabstractを使用する。	<jpcoar:URI objectType="fulltext" label="70_5_331.pdf">http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/jpcoar:files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331.pdf </jpcoar:URI> <jpcoar:URI objectType="other" label="supplimental data">http://xxx.xxx.xxx.xxx/researchdata.zip</jpcoar:URI>			本文フルテキストへのリンク	fullTextURL
			objectType	FALSE	MA	0-1					abstract fulltext summary thumbnail other		
			label	FALSE	O	0-1							
35.2	フォーマット	jpcoar:mimeType		FALSE	R	0-1	コンテンツのファイル形式を記入する。IANAに登録されているMIME メディアタイプから選択することを推奨する。	コンテンツの種類はdc:type（資源タイプ）を使用する。コンテンツの分量はjpcoar:extent（サイズ）を使用する。	<jpcoar:mimeType>application/pdf</jpcoar:mimeType> <jpcoar:mimeType>application/zip</jpcoar:mimeType>	MIMEメディアタイプ以外の形式で記入してはならない。 <jpcoar:mimeType>pdf</jpcoar:mimeType>		フォーマット	format
35.3	サイズ	jpcoar:extent		FALSE	O	0-N	ファイルサイズ、分量等の情報を記入する。自由記述。但し数値はアラビア数字を半角で記入する。	論文の開始ページはjpcoar:pageStart（開始ページ）、終了ページはjpcoar:pageEnd（終了ページ）を利用する。	<jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent>				
35.4	日付	datacite:date		FALSE	MA	0-N	個別ファイルに関連する日付を記入する。日付はISO-8601で規定する次の3形式（YYYY-MM-DD、YYYY-MM、YYYY）で記入する。dateTypeには以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	dcterms:accessRights（アクセス権）で "embargoed access"を指定し、コンテンツ本体の単位でエンバゴ期間が異なる場合、dateTypeに"Available"を指定し、利用開始日を記入する。	発行日 <datacite:date dateType="Issued">2015-10-01</datacite:date> エンバゴ終了後の利用開始日 <datacite:date dateType="Available">2016-01-01</datacite:date>	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な年を記入してはならない。 <datacite:date dateType="Issued">19--</datacite:date>			
			dateType	FALSE	M	1					Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid		
35.5	バージョン情報	datacite:version		FALSE	O	0-1	データのバージョン情報。コンテンツの更新に伴うバージョン番号を記入する。"メジャーバージョン番号"."マイナーバージョン番号"の形式で記入する。	データの場合のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータレコードを作成する。その際にはjpcoar:relation（関連情報）に旧バージョンとの関係性を記述する。コンテンツ全体のバージョン情報についてはdatacite:version（バージョン情報）またはopenaire:versionType（出版タイプ）を使用する。	<datacite:version>1.2</datacite:version>				

資源タイプ(JPCOARスキーマ)				NII資源タイプ		
メタデータセット	語彙	語彙（日本語）	定義	NII資源タイプ	内容	
Article	conference paper	会議発表論文	会議に提出され、参加者に発表された論文で、会議録に掲載される。	Conference Paper	会議発表論文	会議の報告書等に掲載された論文 会議名、開催地、日時等は必要に応じて Description に記入する。
Article	data paper	データ論文	特定のデータセットやデータセットグループについて記述され、学術雑誌における査読論文の形式で出版されるもの。データ自体に関する記述、収集状況、データの特徴に関する情報、データへのアクセスや再利用の可能性に関して主に記述する。	Journal Article	学術雑誌論文	学術雑誌に掲載された論文
Article	departmental bulletin paper	紀要論文	大学や研究所等が発行する紀要類に掲載された論文。表紙や目次は Other とする。国際的に流通する際は「Journal Article」として出力される。	Departmental Bulletin Paper	紀要論文	紀要類に掲載された論文 表紙や目次は Others とする。
Article	editorial	エディトリアル	学術雑誌の編集長によって記述された、政治的、社会的、文化的、専門的な問題に関する見解を示したエッセイ。	Article	一般雑誌記事	学術論文以外の記事(コラム等)
Article	journal article	学術雑誌論文	特定の主題に関して研究を実施した1人以上の著者によって執筆され、学術雑誌に掲載された論文。	Journal Article	学術雑誌論文	学術雑誌に掲載された論文
Article	periodical	逐次刊行物	固有のタイトルを持ち、多様なコンテンツ（論文、エディトリアル、レビュー、コラムなど）から構成される一定の間隔で発行される逐次刊行物。	Article	一般雑誌記事	学術論文以外の記事(コラム等)
Article	review article	レビュー論文	二次情報であり、他の記事について書かれた論文。オリジナルの研究に関する報告ではない。	Article	一般雑誌記事	学術論文以外の記事(コラム等)
Article	article	記事	上記には含まれない、学術論文以外の記事。国際的に流通する際は「Journal Article」として出力される。	Article	一般雑誌記事	学術論文以外の記事(コラム等)
Book	book	図書	1巻またはセットで完結する逐次性のない出版物で、原則ISBNで識別される。	Book	図書	図書の章(Chapter)も含む。
Book	book part	図書（部分）	図書の章または一節で、通常は見出しまたは番号で区別される。	Book	図書	図書の章(Chapter)も含む。
Cartographic Material	cartographic material	地図資料	地球全体または一部、あるいは天体を任意のスケールで表現したもの。地図資料には、航空図、航海図、天体図、地図帳、地球儀、ブロックダイアグラム、地区、空中写真、鳥瞰図などの2次元および3次元の地図と図面（想像上の場所の地図を含む）が含まれる。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Cartographic Material	map	地図	地球または別の天体の地表に関連する物質や特徴を抜粋し、平面に縮小したもの。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。

資源タイプ(JPCOARスキーマ)				NII資源タイプ		
メタデータセット	語彙	語彙（日本語）	定義	NII資源タイプ	内容	
Conference Object	conference object	会議発表資料	会議で発表された、プレゼンテーション資料、会議報告、講義資料、抄録、デモンストレーションなどの電子的な資料全般。会議発表論文や会議発表ポスターは、この語彙ではなく、当該語彙を使用する。	Presentation	会議発表用資料	会議で発表されたプレゼンテーション資料、ポスター、口頭発表資料等 会議名、開催地、日時等は必要に応じて Description に記入する。
Conference Object	conference proceedings	会議録	会議で発表された資料の集合であり、付属的な資料も含む会議の公式な記録。	Presentation	会議発表用資料	会議で発表されたプレゼンテーション資料、ポスター、口頭発表資料等 会議名、開催地、日時等は必要に応じて Description に記入する。
Conference Object	conference poster	会議発表ポスター	会議に提出され、ポスター発表に用いられたポスターで、会議録に掲載される。	Presentation	会議発表用資料	会議で発表されたプレゼンテーション資料、ポスター、口頭発表資料等 会議名、開催地、日時等は必要に応じて Description に記入する。
Dataset	dataset	データセット	関連するファクトデータを集めたもの。数値形式で表現され、構造化されているものが多い。	Data or Dataset	データ・データベース	実験記録等のファクトデータ、及びそれらの集合からなるデータベース等
Image	image	イメージ	画像や映像を含む、文字以外で視覚的に表現されたもの。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Image	still image	静止画	静的に記録された画像で、ダイアグラム、図面、グラフ、グラフィックデザイン、図面、地図、写真、印画を含む。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Image	moving image	動画	コンピュータプログラムによって動的に生成されたり、事前に記録された静止画像の連続表示によって表現された動的な映像。アニメーション、映画フィルム、ビデオ、コンピュータシミュレーションを含み、動画の表現として映像と一体となったサウンドトラックを含む場合もある。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Image	video	録画資料	テレビまたは電子機器を介して再生されるように設計されている、何らかの動きと音楽を伴う視覚的な画像の記録資料。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Lecture	lecture	講演	就任記念講演などの学術的なイベントにおいて用いられた講演資料およびプレゼンテーション資料。会議で用いられた講演資料は含まない。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Patent	patent	特許	特許または特許出願書類。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。

資源タイプ(JPCOARスキーマ)				NII資源タイプ		
メタデータセット	語彙	語彙（日本語）	定義	NII資源タイプ	内容	
Report	internal report	内部報告書	組織内部での使用を目的として収集された調査結果の記録。公開は意図されておらず、機密情報や専有情報が含まれる場合がある。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Report	report	報告書	研究成果、進行中の研究内容、その他の技術的知見を個別に公表したもの。通常は報告書番号が付与され、報告書によっては助成機関によって割り当てられた助成番号が付与されるものもある。通常は何らかの上位機関に自主的あるいは強制的に保管・提出される、公開・非公開の委員会または法人組織の公式な活動記録、政府機関の会議録、調査報告を含む。より一般的には、特定の出来事に関連する事実や情報を正式に記録したものであり、定期的に提供される場合もある。	Research Paper	研究報告書	科研費や COE 等、研究助成金による研究成果の報告書 種別(助成元、研究課題の種類)等は必要に応じて Description に記入する。
Report	research report	研究報告書	特定のトピックに関する詳細な研究や、ある研究プロジェクトでの結果が記述された報告書。	Research Paper	研究報告書	科研費や COE 等、研究助成金による研究成果の報告書 種別(助成元、研究課題の種類)等は必要に応じて Description に記入する。
Report	technical report	テクニカルレポート	技術的・科学的研究および研究課題のプロセス、進捗状況や結果を記述した文書。研究動向や研究結果が含まれる場合もある。	Technical Report	テクニカルレポート	テクニカルレポート、ディスカッションペーパー、ワーキングペーパー等の機関発行の報告書
Report	policy report	ポリシーレポート	主要なポリシーの策定やイベントの詳細が記載された報告書。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Report	report part	報告書（部分）	報告書の一部。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Report	working paper	ワーキングペーパー	編集上の改善提案や情報提供を受けるため、少人数のグループで私的に閲覧される未発表の論文。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Sound	sound	音声・音楽	音楽再生ファイルフォーマット、オーディオコンパクトディスク、録音されたスピーチや音楽などの聴覚的な資料。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Thesis	thesis	学位論文	研究と知見を表現することにより、学位または専門資格の候補者であることを示すために提出された文書。	Thesis or Dissertation	学位論文	博士論文、修士論文等
Thesis	bachelor thesis	学士論文	学士号の取得につながる学部・学科教育の一環として実施された、研究プロジェクトを報告する論文。	Thesis or Dissertation	学位論文	博士論文、修士論文等
Thesis	master thesis	修士論文	修士号の取得につながる大学院教育の一環として実施された、研究プロジェクトを報告する論文。	Thesis or Dissertation	学位論文	博士論文、修士論文等
Thesis	doctoral thesis	博士論文	博士課程期間中に行われた研究を報告する論文。	Thesis or Dissertation	学位論文	博士論文、修士論文等

資源タイプ(JPCOARスキーマ)				NII資源タイプ		
メタデータセット	語彙	語彙（日本語）	定義	NII資源タイプ	内容	
Multiple	interactive resource	インタラクティブリソース	ユーザの理解、実行、経験を促すために、ユーザーとの相互作用を必要とするリソース。Webページ、アプリケーション、マルチメディア学習資料、チャットサービス、バーチャルリアリティ環境など。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	learning material	教材	授業等で用いられる資料。国際的に流通する際は「Other」として出力される。	Learning Material	教材	授業等で用いる資料類
Multiple	musical notation	楽譜	伝統的または現代の演奏記号によって記述され、聴覚的に認識される音楽を視覚的に表現したもの。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	research proposal	研究計画書	助成金の申請に用いる文書。データ管理計画書も含む。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	software	ソフトウェア	ソースコード（テキスト）またはコンパイルされた形式のコンピュータプログラム。	Software	ソフトウェア	ソフトウェア
Multiple	technical documentation	技術文書	開発中または使用中の工業製品について、取扱いや機能および構造を記述した文書全般。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	workflow	ワークフロー	特定のジョブを実行する際に自動または確実に実行される一連の手順を記録したもの。複数の生物情報科学のデータベースから情報を抽出して処理するin silico調査など。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	other	その他	上記で明示的に取り上げられていない、その他全ての概念をカバーするもの。紀要等の表紙や目次を含む。	Others	その他	上記以外のもの 紀要等の表紙や目次は Others とする。
Multiple	other	その他	上記で明示的に取り上げられていない、その他全ての概念をカバーするもの。紀要等の表紙や目次を含む。	Preprint	プレプリント	

項番	項目名称	要素	属性	語彙	解説
3.1	作成者識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	e-Rad	府省共通研究開発管理システム（e-Rad）の研究者番号
				NRID	KAKEN研究者ページのID
				ORCID	ORCID
				ISNI	国際標準名称識別子（ISNI : International Standard Name Identifier）
				VIAF	バーチャル国際典拠ファイル（VIAF : Virtual International Authority File）の識別子
				AID	NACSIS-CAT著者名典拠レコードID
				kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号
				Ringgold	Ringgold Identifier（Ringgold社の学術機関識別システムの識別子）
3.6.1	所属機関識別子（作成者）	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	GRID	GRID（Global Research Identifier Database）の識別子
				kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号
				ISNI	国際標準名称識別子（ISNI : International Standard Name Identifier）
				Ringgold	Ringgold Identifier（Ringgold社の学術機関識別システムの識別子）
4	寄与者	jpcoar:contributor	contributorType	GRID	GRID（Global Research Identifier Database）の識別子
				ContactPerson	連絡担当者
				DataCollector	データ収集者
				DataCurator	データキュレーター
				DataManager	データ維持管理者
				Distributor	頒布者
				Editor	編集者
				HostingInstitution	提供機関
				Producer	製作者
				ProjectLeader	プロジェクトリーダー
				ProjectManager	プロジェクト管理者
				ProjectMember	プロジェクトメンバー
				RelatedPerson	関係者
				Researcher	調査者
				ResearchGroup	調査グループ
				Sponsor	スポンサー
				Supervisor	監督者
				WorkPackageLeader	ワークパッケージ管理者
				Other	その他
4.1	寄与者識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	3.1を参照	
4.6.1	所属機関識別子（寄与者）	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	3.6.1を参照	
5	アクセス権	dcterms:accessRights	rdf:resource	embargoed access	エンバゴ期間中
				metadata only access	メタデータのみ
				open access	オープンアクセス
				restricted access	アクセス制限あり
6	APC	rioxterms:apc		Paid	支払済
				Partially waived	一部免除
				Fully waived	全て免除
				Not charged	無料
				Not required	不要
				Unknown	不明
8.1	権利者識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	3.1を参照	

項番	項目名称	要素	属性	語彙	解説
9	主題	jpcoar:subject	subjectScheme	BSH	基本件名標目表 (BSH : Basic Subject Headings)
				DDC	デューイ十進分類法 (DCC : Dewey Decimal Classification)
				LCC	米国議会図書館分類表 (LCC : Library of Congress Classification)
				LCSH	米国議会図書館件名標目表 (LCSH : Library of Congress Subject Headings)
				MeSH	医学件名標目表 (MeSH : Medical Subject Headings)
				NDC	日本十進分類法 (NDC : Nippon Decimal Classification)
				NDLC	国立国会図書館分類表 (NDLC : National Diet Library Classification)
				NDLSH	国立国会図書館件名標目表 (NDLSH : National Diet Library Subject Headings)
				SciVal	Elsevier社SciValの分野分類
				UDC	国際十進分類法 (UDC : Universal Decimal Classification)
				Other	その他
10	内容記述	datacite:description	descriptionType	Abstract	抄録・要旨
				Methods	方法
				TableOfContents	目次
				TechnicalInfo	技術情報
				Other	その他
12	日付	datacite:date	dateType	Accepted	受理日
				Available	公開日
				Collected	収集日
				Copyrighted	著作権発効日
				Created	作成日
				Issued	出版日
				Submitted	提出日
				Updated	最終更新日
				Valid	有効期日
14	資源タイプ	dc:type	rdf:resource	資源タイプ語彙別表参照	
16	出版タイプ	oaire:version	rdf:resource	AO	Author's Original (十分な品質であるとして、著者から正式な査読に提出される版。)
				SMUR	Submitted Manuscript Under Review (社会的に認知された出版組織によって正式な査読中の版。)
				AM	Accepted Manuscript (出版雑誌の一論文として受付されたもの。内容とレイアウトは出版社の投稿様式に沿ったもの。)
				P	Proof (AMとVoRの間で、出版過程で作られるもの。内容はAMから変更されており、レイアウトは出版社のもの。)
				VoR	Version of Record (出版社版。早期公開を含む。)
				CVoR	Corrected Version of Record (VoRの誤りが修正された版。)
				EVoR	Enhanced Version of Record (VoRの更新版。または補足資料が付いた版。)
				NA	Not Applicable (or Unknown) (適用外。または不明。)
17	識別子	jpcoar:identifier	identifierType	DOI	デジタルオブジェクト識別子 (DOI : Digital Object Identifier)
				HDL	ハンドルシステム識別子 (Handle URL)
				URI	統一資源識別子 (URI : Uniform Resource Identifier)
18	ID登録	jpcoar:identifierRegistration	identifierType	JaLC	ジャパンリンクセンター (JaLC : Japan Link Center) DOI
				Crossref	Crossref DOI
				DataCite	DataCite DOI
				PMID	PubMed ID (PubMed Unique Identifier)

項番	項目名称	要素	属性	語彙	解説
19	関連情報	jpcoar:relation	relationType	isVersionOf	～の異版である
				hasVersion	～は異版である
				isPartOf	～の一部分である
				hasPart	～を一部分として持つ
				isReferencedBy	～で参照されている
				references	～を参照している
				isFormatOf	～の別の記録形式である
				hasFormat	～は以前から存在していた別の記録形式である
				isReplacedBy	～によって置き換えられている
				replaces	～を置き換えている
				isRequiredBy	～によって必要とされている
				requires	～を必要としている
				isSupplementedBy	～によって補足されている
				isSupplementTo	～を補足している
				isIdenticalTo	～と同一である
				isDerivedFrom	～に由来している
				isSourceOf	～の由来になっている
19.1	関連識別子	jpcoar:relatedIdentifier	identifierType	ARK	ARK (Archival Resource Key) URL
				arXiv	arXiv ID
				DOI	デジタルオブジェクト識別子 (DOI : Digital Object Identifier)
				HDL	ハンドルシステム識別子 (Handle URL)
				ICHUSHI	医中誌文献番号
				ISBN	国際標準図書番号 (ISBN : International Standard Book Number)
				J-GLOBAL	J-GLOBAL文献番号
				Local	機関独自の識別子
				PISSN	冊子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				EISSN	電子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				ISSN (非推奨)	国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				NAID	NII論文ID (National Institute of Informatics Article Identifier)
				NCID	NACSIS-CAT書誌ID (NCID)
				PMID	PubMed ID (PubMed Unique Identifier)
				PURL	PURL (Persistent URL)
				SCOPUS	Scopusの論文ID (scopus_eid)
				URI	統一資源識別子 (URI : Uniform Resource Identifier)
				WOS	Web of Science accession number
22.1	助成機関識別子	datacite:funderIdentifier	funderIdentifierType	GRID	GRID (Global Research Identifier Database) の識別子
				ISNI	国際標準名称識別子 (ISNI : International Standard Name Identifier)
				Crossref Funder	Crossref Funder Registryの助成機関識別子
				Other	その他
23	収録物識別子	jpcoar:sourceIdentifier	identifierType	PISSN	冊子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				EISSN	電子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				ISSN (非推奨)	国際標準逐次刊行物番号 (ISSN : International Standard Serial Number)
				NCID	NACSIS-CAT書誌ID (NCID)
33.1	学位授与機関識別子	jpcoar:nameIdentifier	nameIdentifierScheme	kakenhi	科学研究費助成事業の機関番号
35.1	本文URL	jpcoar:URI	objectType	abstract	抄録・要旨
				summary	要約
				fulltext	全文
				thumbnail	サムネイル
				other	その他

項番	項目名称	要素	属性	語彙	解説
35.4	日付	jpcoar:date	dateType	12を参照	